

# 第三回千曲市総合運動公園基本構想策定協議会 会議録

## 1. 会議概要

---

(1) 開催日時：令和4年3月23日（水） 14：00～16：30

(2) 開催場所：千曲市役所 3階 301大会議室 AB

### (3) 出席者

協議会委員：佐々木委員、小沼委員、林委員、北村（勝）委員、渡辺委員、  
北村（早）委員、小出委員、塚田委員、小林委員、新井委員、  
早志委員、児玉委員、清水委員、  
千曲建設事務所 高野企画幹兼整備課長、  
千曲川河川事務所 浮田副所長（代理長澤氏）、  
湯本建設部長、島田教育部長、齋藤企画政策部長、荒川健康福祉部長、  
竹内市民環境部長

事務局：滝沢スポーツ振興課長、相沢主幹、小山施設整備係長、吉川主任、  
宮澤生活安全課長、中山市民生活係長、  
小岩都市計画課長、山本計画係長、轟施設係長、池田主任、  
まちづくりアドバイザー 松林氏、信州地域デザインセンター 西澤氏  
株式会社KRC（小林、藤岡）

### (4) 欠席者

協議会委員：高村委員、山崎委員

### (5) 次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事
  - (1) 経過報告
  - (2) 基本構想検討の方向性
  - (3) 今後の進め方について
    - ① 市民向けアンケート調査について
    - ② 中高生向けアンケート調査について
    - ③ 公民連携に関するアンケート調査について
    - ④ まちづくりニュースの配布について
    - ⑤ 今後のスケジュールについて
- 4 その他
- 5 閉会

## (6) 提示資料

- ・第二回協議会 送付資料一覧表
- ・第二回千曲市総合運動公園基本構想策定協議会次第
- ・資料1-1 第1回スポーツ施設部会 会議録
- ・資料1-2 第1回スポーツ施設部会 ワークショップ意見整理
- ・資料2-1 スポーツ施設利用者アンケート調査票
- ・資料2-2 スポーツ施設利用者アンケートの結果概要（単純集計）
- ・資料2-3 スポーツ施設利用者アンケートの結果概要（記述回答）
- ・資料3-1 合同部会 会議録
- ・資料3-2 合同部会 ワークショップ意見整理
- ・資料4 各エリア・施設概要とこれまでの意見整理
- ・資料5 基本構想の方向性
- ・資料6-1 市民アンケート調査票
- ・資料6-2 中高生向けアンケート調査票
- ・資料6-3 公民連携事業に関するアンケート
- ・資料6-4 サウンディング型市場調査について
- ・資料7 千曲市総合運動公園基本構想策定スケジュール
- ・資料8 総合運動公園基本構想策定ニュース No. 1
- ・白鳥園協働の公園づくりについて

## 2. 議事に関する質疑応答・意見交換

---

### (2) アンケート結果について

<資料2-1、資料2-3説明後>

**佐々木会長**：中学生、高校生のアンケート結果資料2-3、問5の利用したことがある施設の回答は資料に記載してあるが、不便さを感じたことの回答は資料に記載していないのか。

**→事務局**：設問の仕方が2つの質問を聞いて選択肢が1種類しかなかったので、例えば体育館の7割の回答のなかには利用していかつ不便だという方もいるし、利用していた方もいる。設問が少し曖昧だったかもしれない。不便さを感じた回答結果はここにはないわけではなく、2つのことを聞いて選択肢が1つになっていたということで、利用していただけなのか不便さも感じていたのか、分けられない回答になってしまった。

**新井委員**：資料2-1で、利用頻度がここ何年も利用したことがないという回答が突出して多い理由を把握しているのか。

**→事務局**：コロナの影響がどうなのか気になる場所であるが、選択肢がここ何年もということなので実際にコロナの影響を問わず数年間利用していない方が多いのかということであるが、理由に関しては把握しきれていない。別途資料2-2にアンケートの記述回答の結果を少し整理しているので、場合によってはこちらから読み取れるところがあるかもしれないが、実際7割の方がどのような理由で利用されなかったのかということまで今回の単純集計の結果からは把握できていない。

**林委員**：基本的に運動をしている人としていない人を比べたら、運動をしていない人が多いので体育館を利用していない人が多いことは当たり前のことであって、ここから先にどうし

たら利用するのか、どのように利用する方法を考えるかというアンケートも取っていたらと今後の方向性がみえるのではないかと。

**→事務局** : ご指摘のとおりである。今回はそこまで踏み込んだ設問までしていない。問9の結果スポーツをしない方が半数近くなので、戸倉体育館エリアのスポーツ施設に限れば利用したことのない方も多いのはご指摘のとおり当然であろう。整備の方向性として問20、23、26で各エリアの方向性を聞いているので、今後の意向の設問に該当するのではないかと。

**清水委員** : 資料2-1、問20選択肢4のなかの「憩いの場」というのは、あえて戸倉体育館エリアに設ける必要性はないのではないかと考えた。この設問を入れた意図は何かあるのか。白鳥園エリアや河川敷エリアに憩いの場のような施設を設け、戸倉体育館エリアはスポーツに特化した施設を整えたほうが有効的ではないかと。

**→事務局** : 意図的に憩いの場だけを入れたのではなく、スポーツ施設の希望重視という選択肢、現状の設備の見直しを図るべきという選択肢、ある程度の考えを網羅できるような選択肢を用意したつもりではあった。十分に設定できていなかったところは多少あるかもしれないが、結果としてはこの選択肢このような結果になったので、参考数値としてご覧いただきたい。

### (3) 基本構想のコンセプトについて

<資料3説明後>

**小沼委員** : 全体構想のなかで整備の目的はコンセプトと連動してくると思うが、「市民の健康増進、交流人口の増加に資すること」とあるが、市民利用を増やし交流人口の増やすという2本立てで行うということなのか。

**→事務局** : アンケート結果では、地域の人々が日常的に訪れ、多世代が憩い楽しめる公園というのが1番多い。委員の皆様にはアンケート結果の上位を重視するのか、もっと大きくとらえたものがよいのかという判断をしていただきたいと考えている。

**小沼委員** : 例えば、現在の稼働率から、ある程度の目標値を設定していただけるとどこでどう増やすかというのがやりやすくなると思うのでお願いしたい。

<コンセプト案についての意見集計結果説明後>

**林委員** : 基本的には理解できるが、地域性として温泉という言葉を入れていただきたい。これで決めるのではなく、もう少し他の言葉を入れるというふうにはできないか。

**→事務局** : コンセプトは1番大事なものであるが、イメージするスローガンの部分でとらえていただきたい。実際の施設を考えるうえでは、上山田温泉地区も含めて考えていくので、大きな枠のなかで考えていただきたいと思っている。

**佐々木会長** : 委員の皆さんの意見で一番多かったA案でよろしいか。

**→全員** : 異議なし。

**佐々木会長** : 千曲市総合運動公園のコンセプトを「みんなが集い・憩い・楽しめる コミュニティスポーツパーク」に決定する。

**新井委員** : コンセプトがこうであって、キャッチフレーズなどはまた別につくるということではよろしいか。

**佐々木会長**：キャッチフレーズはまた別である。

#### (4) 各エリアの検討状況について

##### <戸倉体育館エリア>

**塚田委員**：戸倉体育館の建て替えはしないということか。プロバスケットチームをせっかく千曲市でつくったのに長野市にってしまったのは、更埴体育館が無理だということから始まっている。5,000人以上収容できる体育館を希望したができなかったの、やはり戸倉にほしいということになる。スポーツをするだけでなくみるスポーツもたぶんできえると思う。野球場も同じである。建て替えはしないと考えるのではなく、将来的に温泉も考えるのならばプロが呼べる、ハンドボールコートが2面とれるような体育館にしていきたい。

**→事務局**：非構造部材の耐震化及び耐震補強を含むということであるが、公共施設再編計画の個別施設計画にあるものである。利用者の安全確保のために最低限に必要なもので、建て替えるとか建て替えないという判断のものではない。

**北村勝委員**：考察課題のなかで「中長期の時間軸のなかで、時系列での施設整備のプロセス整理が必要」とあるが、この考え方の参考にしていきたい場所として、茅野市に素晴らしいスポーツ公園がある。用地取得から20数年間かけている。初代の市長が地域のなかで一番活性化されていないところが川の向こう側にあるということで、地域の土地を少しずつ購入しながら橋を架け、一気に施設整備はせず、まずは広い土地を用地した後に構想をつくり、最低限この施設はいるというものを時間をかけてつくった。財源のないなかで小さいものをつくって自分の票になるためにやるのではなく、財産になるものとしていた。一気につくと一気に老朽化するので、時間をかけてつくるという大きな構想のなかで20数年間かけて茅野市民が誇れる施設をつくった。財源も厳しいが、長いスパンで検討していきたい。

**新井委員**：改修工事をするのか建て替えなのか決まっていないので、協議会でもそのあたりを考えるとということによろしいか。

**→事務局**：すでに個別施設計画は進行中である。戸倉体育館の非構造部材、耐震化も含むが、令和4年に実施設計に入るので、ここで耐震化するかしないかの判断をする内容ではない。今後公園構想のなかで大きな施設が必要という判断になると、委員のなかからもお話があったように中長期的な時間軸のなかで建て替え等を検討していかなければならないと考えている。

**新井委員**：耐震対策でやっていかななくてはいけない現状の話はわかるが、現状をふまえて構想案を令和4年度中に完成させるなかで、現在そういうことをやっているという現場の状況はわかるが、それが表に出るとせっかくつくったコンセプトに基づいた夢を語れるスポーツパークというものに水を差すような気がする。今後の明るい豊かな千曲市を想像する際には、そういうことも外しながら考えていってよろしいのか。

**北村勝委員**：構想をつくるにあたるまとめ方のなかで、この表現をここに載せる必要があるのかということである。現在構想をつくっていく、どのような施設をつくっていく、そういうまとめのなかで、行政側の絶対条件として現在行おうとしている非構造部材の耐震工事という文言をここに載せる必要があるのかということである。なくてもよいのではないのか。

**→事務局** : 関連計画基本情報のなかにある、令和10年度に今後予定されている大会という部分と合致してきているものであるため記載した。資料1-6にもあるとおり、最終的な目標としては基本構想で定める部分のなかに納まるということで、この情報が必要ないということであれば外すことは可能である。計画上実施はしていく。

**新井委員** : 必要ないとまでは思わないが、これまでの協議会の流れのなかでよりよいスポーツ公園を千曲市にという方向性であった。現在の戸倉体育館はこれをやらないと国体のハンドボールの会場として使えないということはわかっているが、前に転がるところにストップがかかるようなことになると嫌だと思ったのでお聞きした。

全体を通じて、市民のアンケートを中心に市民のニーズを言っているが、果たしてそれが真のニーズなのかというところがいささか疑問である。単なるアンケートの記述であり、抽出された特定のものであり、ニーズというよりも要望つまりWantと考えている。先程コンセプトも決まり、コンセプトやベクトルの方向性、ビジョンに向かってのベクトルを考えていきながらの協議会、物事の考え方を進められたらよいと思っている。野球場の問題、体育館の問題、それが本当に必要なかどうか、Wantなのかニーズなのかをアンケートを取られた方を含めながら、この先の協議事項等に反映していただきたい。

**→事務局** : あくまでも今後この構想を検討していくうえでの検討用シートとしてつくっているのので、内容を部会の皆さんで細部にわたって検討しながら進めていただければと考えている。

#### <白鳥園エリア>

**新井委員** : 現在指定管理者が運営しているのか。

**→事務局** : 白鳥園施設の管理は指定管理者が入っている。

**新井委員** : 観光協会の専務もおっしゃっていたが、これから協議会でこのエリアの協議していくことになった場合、既存の施設に関して、ある程度の数字が必要だと思うので、ぜひ白鳥園の来館者や入湯者の数字もあわせて情報を出していただいたほうが、よりよい白鳥園エリアをつくれる一歩になるかと思うので、ぜひよろしくお願ひしたい。

**→事務局** : 数字の提示をさせていただくので、よろしくお願ひしたい。

#### <河川敷エリア>

**北村勝委員** : 堤防道路横断の安全性の確保であるが、技術的に可能なのか。河川敷内と堤防の外側とを歩道橋でつないでいる場所があるという話を聞いたが、その可能性はあるのか。

**→事務局** : 堤防に歩道橋のような構造物をつくれるかつかれないかはこれから検討する部分だと思っている。現在ある堤防を車両が通れないようにして利用ができるかというところがまずスタートで考える部分であるかと思う。そういったことが可能であれば、大きな構造物をつくらなくても行き来が可能になってくるという視点で検討したいと考えている。

**佐々木会長** : 各エリアの検討状況を説明したが、事務局提出の内容をふまえ、詳細については各部会で精査していくということでよろしいか。

**→全員** : 異議なし。